

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山北小	1	市道	新規	瓦坂（東丸の内）上の道路	道路舗装がされておらず、通行する際水たまりになったり、低学年が足をとられたりする。約270名の児童が通学する。						○	道路舗装	-
犬山北小	2	県道	新規	県道183号線、本町交差点から大本町付近（本町・浅井犬山線）	県道は交通量も多く、歩行者が多い。横断歩道を渡る児童の安全確保について要望が出ている。		○			○	○	・横断歩道の道路標識の設置 ・グリーンベルトの塗り直し、白線の引き直し	-
犬山北小	3	県道	新規	犬山駅東側、名古屋銀行前のスクランブル交差点から郵便局前、警察西のスクランブル交差点まで（天神町・東松本町 県道186号線沿い）	・鳥の群れが、交差点内や北進する歩道上に鳥糞が落ちている。歩行者が踏まないようによけて通行したとき、車道に出たり、他の歩行者や自転車通行者と接触したりする恐れがある。 ・約120名の児童が通行する。						○	鳥糞の除去	-
犬山北小	4	県道	新規	県道27号線、内田交差点付近（内田・旧 国道41号線）	歩行者が横断歩道を南進する際、車から見えにくく危険性を感じる。市道の一方通行を東進する車が、早いスピードで交差点に入ってくる場面も多い。					○	○	・ミラーの設置 ・「速度落とせ」の看板の設置	-
犬山北小	5	市道	新規	本町通り、針綱神社前交差点付近（東丸の内）	一時停止の道路標識が消えかかっている。特に平日、北上する車が、一時停止をせずに交差点に進入することが多くなっている。						○	「止まれ」の道路標識の引き直し	-
犬山北小	6	市道	継続	犬山第3号踏切、踏切の東側の通学路（東小島町）	踏切東側は道幅が狭い。児童の歩道と車道の区別がはっきりしていないため危険性を感じる。犬山第3号踏切付近のグリーンベルトの塗装の劣化と歩道を確保するための白線が消えかかっている。約270名の児童が通行する。	○	○	○			○	児童の安全性に対する意識を高めることと、運転手に対して通学路であるという認識を高めてもらうためにも改修を要望します。 ・グリーンベルトの塗り直し、白線の引き直し ・停止線等の引き直し	-

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山南小	1	県道	継続	県道 春日井各務原線のステーキ宮あたりから国道41号線までの東側歩道	・車道より歩道の方が低い区間があり、歩道の幅も狭い。雨天時には車の水はねも多い。歩道路面の状態も悪く、側溝の蓋も状態が良くない。歩く度に側溝の蓋が動く場所もある。道路と歩道を分ける縁石も古く、低い。 ・登下校時間帯の車の交通量は多く、県道のため車のスピードも出ている。	○					○	ガードレール等の対策及び側溝の蓋の修繕を希望します。	1
犬山南小	2	市道	新規	犬山210号線の橋爪25号線から五郎丸1号線までの間	・児童の通学路になっており、毎日350名ほどの児童が登校するが、歩道が狭く、色は付いているが、電柱付近は車道側に児童が広がってしまう。特に雨天時は傘をさして歩くため、車が通る際にはかなり危険を感じる。 ・側溝の蓋が揃っておらず、ガタガタしていてかなり不安定で児童が転倒する危険がある。						○	・可能であれば、電柱の地下化を望みます。現実的に難しいようであれば、車が電柱付近で減速できる整備を希望します。 ・側溝の蓋の整備を希望します。	
犬山南小	3	市道	新規	五郎丸1号線、五郎丸2号線、犬山210号線が交わる交差点	1月中旬に自転車とトラックに事故があり、かなり危険を感じる。 現在、多くの見守りたい及び交通指導員、地域の方で安全見守りをしているが、朝の通勤時間帯は車が多い。						○	・ガードパイプの延長 ・付近道路に「交通死亡事故現場」「児童生徒通学路」などの看板設置 ・飛び出しているトヨタ営業所の駐車用フェンスを少し下げる。 ・「左右ウinker出す」「左方者優先道路」の看板設置	
犬山南小	4	市道	新規	五郎丸13号線と五郎丸90号線、五郎丸21号線が交わる箇所	児童の通学路になっており、多くの児童が歩いてく るが、停止線が薄くなっており危険である。						○	停止線の引き直し	
犬山南小	5	市道	新規	五郎丸2号線	停止線及び「止まれ」表示が消えかかっている。						○	停止線と「止まれ」表示の塗り直し	
犬山南小	6	市道	新規	五郎丸2号線	道路の一部陥没						○	道路の陥没舗装	
犬山南小	7	市道	新規	橋爪2号線と橋爪117号線の交差部分	横断歩道のないT字路を約40名近い児童が横断する。危険なため、毎日見守り隊の方や保護者が交通安全指導を行っている。				○			横断歩道設置	
犬山南小	8	市道	新規	橋爪11号線	細い道の南側が断崖絶壁のような斜面になっている。落ちたら危険である。						○	ガードフェンスの設置	

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
城東小	1	市道	継続	城東小学校と城東中学校の間道路	朝夕の登下校時間帯は、県道への抜け道として自動車が通行したり、小中学生の送り迎えの車がすれ違うことがある。 通過児童350名（下校時は中学生通学路） 道幅が狭いのにスピードを出して通る自動車が多く、大変危険である。 集団で歩く児童の存在を知っている車同士なら、スピードを緩めてくれるが、自分のことしか考えていない運転手の場合、スピードを出したまま突っ込んでくる。	○	○					・ドライバーに注意喚起を促す、道路上の錯覚視（スピードを抑制させる道路へ）、立体に見える路面標示「イメージハンプ」塗装を学校間道路に施行してほしい。 ・歩道のグリーンベルトが経年劣化で剥がれているので再塗装をお願いしたい。	1
城東小	2	県道	新規	善師野三軒寺20-1付近 県道188号 横断歩道	県道に向かって上がってくる車の一旦停止無視、左右確認不足が横行しており、大変危険である。 歩行者も視界が悪く、お互いが気がつきにくい構造であり心配が絶えない。					○	○	ドライバーに注意喚起を促す、二面鏡のカーブミラーの設置をお願いしたい。設置が難しいようならば、注意喚起看板を設置してほしい。	
城東小	3	県道	継続	善師野六郎洞付近の横断歩道	・城東小城東中学校間道路北側にあるタケショー前の横断歩道について、大変車通りが多く、見通しもよくない。 ・横断中にも飛び出してくる自動車があり大変危険である。						○	学校間道路北側T字路に、確認ミラーを設置は難しいとのことであるが、点滅信号機の設置はできないか。 横断歩道手前東西（横断歩道を挟むように）、注意喚起のレッドロード塗装をできないか。	5
城東小	4	市道	継続	城東第一子ども未来園周辺、城東小学校通学路	登下校で70名程度の児童、中学生が使用している。 登下校時間帯に、子ども未来園への送迎者の車が多くすれ違えないほどの車幅である。また、季節によっては、草が生い茂り大変見通しが悪く危険である。 ドライバーに注意喚起を促す注意喚起看板を設置していただいた。（R6）		○					歩道の設置、歩道のカラー化（グリーンベルト）はできないか。	2
城東小	5	市道	新規	城東中学校南側多目的広場整備工事周辺	令和7年度に新設される城東中学校南側多目的広場を利用の方が自動車で出入りすることが予想される。小中学校の児童生徒の登下校の安全を確保したい。					○		学校周辺、多目的広場周辺に安全運転注意喚起（児童生徒通学路等）看板の設置をお願いしたい。	

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
今井小	1	市道	新規	犬山市大字今井字聳田（高間電気付近）	毎日5名の児童が渡る横断歩道。朝の交通量が多いが、横断歩道の表示が薄くなっており、西から東に向かう車が減速をしないことがある。						○	横断歩道と車道の白線を引き直していただきたい。	-
今井小	2	県道	新規	犬山市大字今井字観音堂（県道191号長洞犬山線）	朝の交通量が多く、北から南に直進または東に左折する車がスピードを出して三叉路に侵入したり、確実な一旦停止をしなかったりする。見通しが悪い交差点なため、児童が怖い思いをしている。					○	○	見通しの悪い交差点なため、ドライバーの目に付きやすいようにカーブミラーに減速の表示をしたり、止まれ一時停止線を引き直したりしていただきたい。	-

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
栗栖小	1	市道	継続	犬山市大字栗栖字草野地内	県道栗栖犬山線に接続する市道であり、上地区の通学路になっている。道路幅がやや狭い道路であるが、北行き、南行きの車両の通行があり、道路角内側宅地に、駐車車両があると視認性が非常に悪い。						○	トラックの運行や、道を間違えて進入してきた車両が折り返す際、速度超過で通行することが多々ある。視認性も宅地の車両の有無により左右されるため、常時視認性を確保するためカーブミラーの新s熱をお願いしたい。	1
栗栖小	2	県道	継続	犬山市大字栗栖字草野（県道栗栖犬山線）	令和元年度に木曽川岸の竹林伐採の工事が行われた。 これまでは、竹と樹木が生垣のようになっていたが、伐採により、道路と川岸を隔てるものがなくなった。 道路と川岸には高低差がある地点であることや道路が緩やかにカーブしている地点でもあり、転落事故の危険性があると考える。	○						転落事故防止のため、整備中の遊歩道にかからない範囲でのガードレールの設置をお願いしたい。	2

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
羽黒小	1	県道	新規	稲葉大橋の信号交差点	交差点の左右3ヵ所に横断歩道はあるが、歩行者用の信号機がなく、横断時に危険。						○	歩行者用の信号の設置	なし
羽黒小	2	市道	新規	鳴海神社西側の細道から大通りを横断して、池ノ向交差点の渋滞を回避する車の抜け道	通りを渡る際に危険がある。抜け道になっているので、朝の交通量が多い。		○		○	○		横断歩道の設置。通学路の表示、歩道のカラー表示。	なし
羽黒小	3	市道	継続	昨年開通した犬南高校へ抜ける道（上前川原および前川原橋の横断歩道、さらに郷西近辺）	交通量が大変多い。早い速度の車が多い。						○	横断歩道に加えて、押しボタン信号の追加。できれば、歩道橋の新設。	なし
羽黒小	4	市道	新規	五条川沿いの羽黒農協の前の道、名鉄線路の東側の道へ出るところの交差点	五条川の橋を渡ろうと北進する車から、（線路側から東へ渡る）歩行者がみにくい。				○	○	○	横断歩道の設置。車から歩行者が見えるようなミラーの設置。	なし
羽黒小	5	市道	新規	五条川沿いから、羽黒の制服のタマキヤ・鈴木電気店へ抜ける道。市道なのか私道なのか不明。細い道だが、入口には白線が引いてある。	夏は草が1メートルにもなる。視線がさえぎられ、自転車との衝突や、防犯上も心配。						○	公道ならば、草野伐採などして、見通しをよくしてほしい。	なし

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
楽田小	1	市道	新規	荒井本町線上の横断歩道 楽田小学校の南東方向、城山と藪畔の境目辺り	荒井本町線は県道27号線と富岡荒井線を結ぶ道路で交通量が非常に多い。登校時は通勤時間帯と重なり、スピードを出す車や横断歩道で停止しない車が多く見受けられ、児童だけで横断歩道を渡るのは非常に危険である。すでに横断歩道と東側には通行する車に向けて道路標識が設置されている。20名の児童が通学する。				○		○	押しボタン式の信号の設置	
楽田小	2	県道	継続	西北野 勝部歩道橋	歩道橋が古くなっている。床面がひび割れているところがあり、児童が躓くことがある。また、雨の日、水がたまり歩きにくい。冬場は凍結することもあり非常に危険。柵がさびている。今年度1名、ひび割れでつまづいたことで骨折をした。40名の児童が通学する。						○	歩道橋の修繕。床面の補修。柵のサビ防止。	4
楽田小	3	市道	新規	桃山台2丁目95番地付近 一方通行の標識	標識根元の腐食がかなり進行している。愛媛県新居浜市の事故ニュースのように倒れて怪我などをする可能性がある。早めの対処をお願いしたい。迂回して通学している。						○	標識の修繕	
楽田小	4	市道	新規	富岡荒井線の横断歩道 宇野田付近	新しい道路になり、交通量がかなり増えた。スピードを出している車が非常に多く、歩行者に気づいても止まってもらえないことが多い。小学生は危険なので登下校で横断していない。迂回して通学している。地域の中学生や一般の方の歩行が多い。				○		○	押しボタン式の信号の設置	
楽田小	5	市道	新規	楽田一色浦	用水路沿いの通学路で柵がないため転落の危険がある。60名の児童が通学する。						○	柵の設置	

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
池野小	1	市道	新規	裏山11 県道多治見犬山線に面する市道	・「止まれ」の表示（白字）が消えている。通学する児童のほとんどが通行する道路であり、緑の安全帯も狭い中、通学時間帯にも車の往来があり、標示は必須である。 ・現在赤枠のみが残っており、児童は標示がないことを気にかけている。 ・76名の児童が利用。						○	「止まれ」の標示の舗装	-
池野小	2	県道	継続	字杵下 池野小学校正門・交差点付近	・池野小学校正門に向かう交差点付近の白線、青線がほとんど消えている。横断歩道を利用する歩行者（児童）や、交差点を通過する児童にとって、危険な状態が改善されていない。南からの右折大型車を中心に、白線内へのはみ出しは続いている。 ・本校の全児童が通る重要箇所であり、車両の突っ込み等の不安があり、白線と青線標示が見えないため、非常に危険である。 79名、全児童が利用。	○	○	○			○	・白線、青線カラー舗装・ 道路拡幅による歩道設置	4
池野小	3	県道	継続	県道多治見犬山線の愛知用水付近 フェンスの中	・愛知用水↓の高木（枯れ木）が強風などで折れたり、倒れたりする可能性がある。 ・通学路に覆いかぶさっている枯れ木も、雨天や積雪、強風などで折れたり、倒れたりする可能性がある。木が傷んでいる。 ・76名の児童が利用。						○	・枯れ木の伐採	1
池野小	4	県道	継続	県道多治見犬山線の字裏山付近から池野の信号までの歩道	・盛夏時に歩道橋の草が伸び、歩道の半分以上を覆うことがある。6月下旬～7月に歩道橋の草が伸び、通行しにくい時期がある。夏の繁茂により、児童はトラックが多く通る道路側に寄ることになり、非常に危険である。 ・毎年1回は除草がされているが、草が道を塞ぐこともあり、危険が十分回避できないことがあった。 ・76名の児童が利用。	○					○	夏季に除草の実施（実施時期の検討）	2
池野小	5	市道	継続	富士の点滅信号から県道多治見犬山線に至る道の歩道	・狭い道ではあるが、朝は車の往来が多い。下校時刻にはバスの通行もあり、歩道が確保されていないと危険である。草や竹や伸びていると、児童は車道にはみ出して歩行していくことになり、夏季を中心に、除草や伐採が必要である。 ・76名の児童が利用。	○					○	・夏季を中心に、道路側の草や竹の除草や伐採	3

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
東小	1	県道	新規	前原地内（理容マエハラ西） 県道191号 長洞犬山線	理容マエハラ西の信号のない交差点に横断歩道がなく危険。注意喚起の看板は存在するが、通勤の抜け道として利用する車両も多く危険。 児童約70名が通学する。				○			横断歩道の設置	
東小	2	市道	新規	羽黒字新外山 北外山橋付近	北外山橋の道路に穴が開いているためつまづくことがある。また、その付近の道路の水はけが悪く、車が通過する際に水はねをする可能性もある。また、道路の橋が削れていて歩きにくい。 児童約100名が通学する。	○						歩道整備	
東小	3	市道	新規	羽黒向井浦	交通量が多く、スピードを出して走る車両の通行も多い。白線があるが、消えかけている。 児童約40名が通学する。			○				白線の引き直し	
東小	4	市道	新規	前原地内	道幅が狭く、歩道もないため危険である。特に雨の日に傘が車に当たりそうな場面も見受けられ、危険を感じる。 児童約60名が通学する。	○		○				・歩道整備 ・白線引き	
東小	5	市道	継続	羽黒字水井戸 富士橋の信号から新郷瀬川沿いの歩道	隣接する空き地から砂が流れ込んで泥が溜まる。富士橋横断歩道近くの注意喚起の赤い塗料が薄れている。 児童約100名が通学する。	○						・赤い塗料や横断歩道の塗り直し ・泥の撤去	3

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山西小	1	市道	継続	木津公民館付近交差点（木津字木ノ畑）	・東洋紡への通勤路として利用されているため、交通量が多い。交差点の過度の家の前にカーブミラーがあるものの、その家の北側から登校する児童の姿がミラーに映らないため、北進する車両から見えづらく危険である。30名の児童が通学している。						○	・ミラーの設置位置の変更	2
犬山西小	2	県道	継続	・64号線の歩道 （ほっともっと犬山上野店から焼肉味楽の区間）	・歩道の凹凸が激しく、雨天時は水がたまりやすい。また、歩道の傾斜や亀裂に児童が足をとられ、保護者から転倒、負傷した児童の報告が今年度も2件あった。100名の児童が通学している。	○						・歩道の整備	5
犬山西小	3	県道	新規	・64号線北笠屋交差点付近	・南北方向の歩道は道幅が狭く、滞留スペースも狭い。信号待ちをするとき、北西角の接骨院の駐車スペースに入り込んでいる。また、自転車通学の中学生と登校時間が重なるため、接触の危険性が高い。83名の児童が通学している。	○						・スクランブル交差点の導入による2段階横断の解消	

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山中	1	市道	継続	安田商店前交差点付近 ～ 万願寺西押しボタン信号付近	『橋爪・五郎丸地区、通学路』約60名利用（自転車通学）朝・夕の登下校時間帯は、村田機械社員をはじめ通勤車両が非常に多い。道幅が狭く、自動車、バイク、自転車、歩行者が混在し、常に接触の危険がある。実際に1月には死亡事故が発生しており、地域からも改善の声が強い。	○					○	・電柱の地中化移設による歩道の確保を強く望む。 ・自動車販売会社の出入り口の壁が気になり、自転車が車道へ膨らむことがあり、壁の改修もしくは撤去を呼びかけていただきたい。 ・さらに、道路の舗装、通学路であることの文字塗装を設置し、自動車、自転車、歩行者への注意喚起を図る。 ・改善要望が達成されない場合、令和7年度に学校とPTAで通学路変更の検討を進める予定である。	2
犬山中	2	県道	新規	犬山市大字犬山字白山平（県道栗栖犬山線）	・中学生が通学路として利用し、栗栖区民や保護者からも毎年、強く要望の出ている箇所である。 ・現在、大型自動車の規制をしていただいているが、交通量の多さは変わらず、歩行者や自転車での通行が危険。 ・氷室交差点から犬山遊園駅までの区間に、歩道がなかったり、道幅が大変狭くカーブになっていたりする危険箇所があり、通行が大変危険な箇所である。 ・尾張パークウェイを利用する車両が多く、中学生の登校時等は双方向で交通量が多い。	○					○	・犬山遊園駅から栗栖方向に向かう際、一部歩道がない部分があり、車のすれ違いもあって危険である。道路を拡張もしくは、歩道の延長設置をお願いしたい。 ・グリーンベルトは敷設されているものの、場所によっては、幅が狭いため、拡幅していただきたい。	4
犬山中	3	県道	新規	犬山市大字継鹿尾（不老閣付近～氷室交差点）	・栗栖小から引き継いだ継続的な要望であり、毎年対応をしていただいている箇所である。緩やかなカーブのうえ道路が狭くなっており、路線帯が十分確保できず、中学生の登下校時はもちろん、小学生を含む栗栖区の人々にとっても通行が大変危険である。 ・雨天時には、川側に大きな水たまりができ、中央線を越える車もあり、歩行者・自転車にとって危険を感じる。 ・寂光院へ向かう道路との合流地点であり、高低差もある場所であるため、道幅が狭く、歩行者や自転車の通行には危険が伴う。 ・排水用にコンクリートに切れ目はあるものの、大きな水たまりができるところがあり、そこに排水用の切れ目がない。	○					○	・定期的な樹木の選定、伐採の継続をお願いしたい。 ・路線帯の幅の確保をお願いしたい。 ・水たまりのできる箇所に、排水用の切れ目を新設するか、道路の舗装を直し、水たまりができないようにしていただきたい。	3

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
南部中	1	市道	新規	犬山市字常福寺浦	地域の住民からの強い要望がある。 道幅が非常に狭いが、地元の人の通り抜けの道になっている。特に曲がり角は、ブロック塀で見通しが悪くミラーもないため、自転車通学者が出会い頭で追突や接触事故を起こす危険性が極めて高い。利用している生徒は20名程度。						○	立地的にミラーの設置が難しいため、道路の拡幅工事をして、車の通行にゆとりをもたせてほしい。曲がり角から南東に抜ける道沿いには民家があるため、曲がり角から10m程度は、民家から4mの道幅の確保をお願いしたい。（田んぼ側）	
南部中	2	市道	新規	富岡荒井線の横断歩道 字野田付近	新しい道路であることと道幅が広いことで、交通量がかなり増えスピードを出している車も多い。横断歩道を設置していただけて道の東側の地区の生徒が横断するところであるが、スピードを落とさず通り過ぎる車も多い。無理に横断して交通事故に遭わないか心配はつきない。						○	押しボタン式信号の設置	
南部中	3	市道	新規	●犬山市惣作 楽田東子ども未来園の南、二の宮川沿いの道と、富岡荒井線が交わる地点 難しければ ●犬山市野田29あたり NDSテクノロジー総合センタと山崎果樹出荷場を結ぶ市道と富岡荒井線が交わる地点	富岡荒井線の東側の地域から南部中学校がある西側に渡る横断歩道が北の端と南の端にしかない。住宅を抜ける細い道を通すしか方法がなく、生徒の安全な登下校に支障をきたしている。また、安全を考慮すると、地域によっては学校に背を向けて南側の「上小針」の信号まで下がらなければならない、時間のロスがある。富岡荒井線の西側には広い歩道が設置されているので、生徒の住居のできるだけ近いところで西側に渡したい。				○		○	中間点となる地点に押しボタン式信号、せめて横断歩道の設置をしていただき、生徒がすこしでも安心安全に幹線道路を横断できるようにしていただきたい。	
南部中	4	市道	新規	桃山台2丁目95番地付近 一方通行の標識	標識の根本付近の腐食がかなり進んでおり、倒れてこないか心配である。登下校の際に倒れるようなことがあると、けがや事故につながる恐れもある。早めの修繕をお願いしたい。						○	標識根元の修繕・補強	
南部中	5	市道	新規	楽田小針橋	薬師川の南側堤防が本校のつつじが丘や内久保方面の生徒の通学路となっている。蓮池から犬山総合高校の北側を通る道と交差するところを渡る際に大変危険である。その道路は小牧や春日井方面から県道へ出る抜け道となっていて登下校時の朝晩は車の通行量も多い。横断歩道を設置してもらいたいのが難しいのであれば車に注意喚起を促すカラー舗装を施していただきたい。		○		○			薬師川を挟む堤防の延長上に横断歩道の設置 あるいは自転車や歩行者の横断を注意喚起するためのカラー舗装	

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
城東中	1	市道	継続	塔野地 城東中・城東小の間の道路	・道幅が狭く、小学生と中学生の重なる時間帯がある。 ・多目的広場が完成すると、通り抜ける車と生徒の下校が重なり、接触の危険がある。 ・車の通行の際児童・生徒と接触の危険がある。		○					・歩道のグリーンロードが経年劣化で薄いため、再塗装してほしい。 ・歩道のグリーンロードを延伸してほしい。	2
城東中	2	県道	新規	県道186号線四季の丘交差点	・県道側には歩行者用信号機が設置されているが、団地方向にはない。通勤時間帯は団地住人だけでなく、可児方面から犬山方面への裏道として団地内を通行する車が 多く危険である。						○	横断歩道に歩行者用信号機を設置してほしい。	
城東中	3	市道	継続	善師野 善師野駅から清水交差点までの善師野川 沿いの農道	・R6にコンクリート舗装がされたものの、善師野川が隣 接しており、大雨時は増水し大変危険である。 ・川に生徒が落ちる危険性がある。						○	善師野川沿いにフェンスを設ける。	1 ※R4
城東中	4	県道	新規	富岡新町交差点 富岡荒井線につながる細い道路	外側線が消えているため、自転車通学者と通り抜ける車 との接触の危険がある。		○	○				・外側線が消えかかっているので再塗装してほしい。 ・通学路とわかるようにカラー化してほしい。	
城東中	5	市道	新規	城東中学校南側多目的広場付近	・令和7年度に新設される多目的広場を利用する車の出 入りが想定される。 ・生徒の登下校と車の出入りが重なり、危険が予想され る。					○	○	・道路に一時停止の案内表示、標識の設置をお願い したい。 ・多目的広場周辺に安全運転注意喚起の看板の設 置をお願いしたい。	

令和7年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
東部中	1	県道	新規	県道善師野西北野線旭北バス停付近 （朝日字細目付近）	この交差点は、特に朝の時間に、羽黒地区から徒歩通学をする生徒がおり、車両との接触の可能性がある危険である。横断歩道やスクールゾーンの標識はあるものの地域の保護者からは速度が速い車が多く、事故の危険性があると報告を受けているため、交差点手前に通学路や歩行者がいることを注意喚起する看板設置・カラー舗装を実装していただきたい。通行する生徒数は83名。		○			○		南北へと通行する車両の運転手が、東西に道を通る歩行者や自転車の存在をしっかりと認識できるように必要がある。そのためには、注意を促す看板の設置・カラー舗装が有効だと考える。	
東部中	2	市道	新規	海道橋から前原公園へ向かう道付近の交差点（前原）	この交差点は、複合的に道路が交差しており、地域の保護者からは速度超過による事故の危険性があると報告を受けている。横断歩道やカーブミラー、通学路を示す看板も設置されているが、横断歩道や停止線、外側線など消えかかっているところもある。そのため、線を鮮明にすることと、速度注意の看板設置を実施していただきたい。通行する生徒数は24名。	○				○		適度な速度で走行し、周囲の確認をすれば歩行者や自転車に気がつき、車両は歩行者を注視して安全に運転することができる。そのためには、線を鮮明にし、速度に気を付けることの看板を見ることで、安全に通行できるようにしていただくことが有効だと考える。	
東部中	3	市道	新規	犬山市立東部中学校敷地周辺より北側の道路（羽黒朝日6丁目東部中付近）	東部中に周辺の道路であるため、通行する歩行者及び車両は朝夕に多い。でこぼこの多い道であり、道路と道路の切れ目で足やタイヤが引っ掛かり、歩行者及び、自転車がつまづきやすい。通行する生徒数は87名。	○						整地されていれば、歩行者や自転車は怪我をせずに安全に登下校することができる。そのためには、道路のでこぼこをならし、安全に通行できるようにしていただくことが有効だと考える。	
東部中	4	市道	新規	「味鹿」の交差点から「赤坂」の信号にかけての直線道路（羽黒堂ヶ洞）	この道路は見通しがよく、歩道も設置されているが、歩道横の雑木林が枝葉を大いに伸ばすため、生徒の通行の妨げになるとの連絡が複数学校に寄せられている。市によって枝葉の選定が適宜行われているが、枝葉の伸びは予想以上に早く、かつ広範囲に渡るため、日没が速い冬場は設置されている街灯の光を弱めてしまい、生徒が暗い道を下校していくことに危険を感じる。通行する生徒数は37名。	○					○	現在、電柱毎にLED街灯が設置されているが、設置個所が少なく、明るさも不十分であり、周辺の枝もよく伸びる。設置してある個々の街灯の光量を増やしていただくことを要望したい。また、苔が生えており、冬季や雨天時に自転車が滑りやすいため、歩道整備を要望したい。	
東部中	5	県道	新規	県道善師野西北野線「赤坂」から「池野」方面へ向かう歩道（長者町5丁目）	この歩道は、赤坂・長者町から、池野地区に向けて徒歩・自転車通学をする生徒が、毎日使用しているが坂の勾配が大きく、直下には車両が通行しており危険である。また、冬季は風が吹き下ろされるため凍りやすい。歩行者などとすれ違うときに自転車の操作ミスをする、かなり危険であると報告を受けている。通行する生徒数は12名。					○	○	ガードレールが設置されているが、歩道の右寄りに通行する自転車が転倒した場合に、落下する可能性がある。道幅は広くない。そのため、自転車の通行を注意を促す看板の設置を実施していただきたい。また、自転車の左側通行を促すため、市内全体での自転車ナビマーク表示を進めていただきたい。	